

令和6年度 第2回春日井市健康施策等推進協議会議事録

1 開催日時 令和7年2月21日（金）午後2時から午後3時まで

2 開催場所 春日井市役所10階 1004・1005会議室

3 出席者

【会長】 中部大学教授 北浦靖之

【副会長】 春日井市医師会副会長 高木健太郎

【委員】 愛知県立大学教授 古田加代子

春日井市歯科医師会副会長 中田幸成

春日井保健所健康支援課主査 丸谷祐子

春日井市食生活改善協議会会長 飯塚富恵

春日井市私立幼稚園協議会牛山幼稚園園長 長谷川保仁

公募委員 石川由美子

春日井市健康マイスターボランティアの会会長 伊藤邦夫

春日井青年会議所専務理事 西村準起

春日井市手をつなぐ育成会副会長 関芳子

春日井市老人クラブ連合会副会長兼女性部会長 福井廣子

【事務局】 健康福祉部長 神戸洋史

健康増進課長 児島康万

同課長補佐 村上貴幸

同課長補佐 川口良子

同課主査 犬飼淳司

同課主査 川島美保香

同課主査 梶田裕倫子

同課主任 久保みのり

同課主事 小林千花

【傍聴者】 1名

4 議題

- (1) 心と体のかすがい健康計画2035の推進状況について
- (2) 令和6年度の産学官連携実証事業の実施状況について
- (3) その他

5 会議資料

- 資料1 「心と体のかすがい健康計画2035」の推進状況の概要について
- 資料2 「心と体のかすがい健康計画2035」施策実施状況一覧
- 資料3 デジタル食事改善プログラムについて
- 資料4 「社会保障費の抑制をめざす」共同研究プロジェクトについて
- 資料5 春日井市が取り組む肥満症対策事業について
- 追加資料1 心と体のかすがい健康計画2035の訂正について
- 追加資料2 令和7年度の主要事業
- 追加資料3 今後のスケジュールについて
- 追加資料4 資料2（19ページ）差替え

6 議事内容

議事に先立ち、会議公開の説明、新委員の紹介を行った。
議事録の署名は、議長及び議長が指名する委員（飯塚委員）となった。

議題(1) 心と体のかすがい健康計画2035の推進状況について

【北浦会長】

はじめに、議題(1)心と体のかすがい健康計画2035の推進状況について事務局から説明をお願いします。

【事務局 梶田主査】

資料1、追加資料1、2、4に基づき説明

【北浦会長】

議題(1)について、事務局から説明がありましたが、何か御意見や御質問等ございますか。

【石川委員】

資料1の5ページ、歯・口腔の(2)後期高齢者歯科健診で、令和6年度の実施人数が令和5年度と比較して116人減少しておりますが、その原因と今後の対策に

ついて教えてください。

また、同ページの各種がん検診についても、胃がん検診の受診者数が453人減少しておりますので、こちらも減少した原因と今後の対策について教えてください。

【事務局 川島主査】

歯・口腔の後期高齢者歯科健診につきまして、令和5年度の対象者数が8,458人のところ、令和6年度は8,043人と対象者が約400人減少しているという背景があったため、受診者数の減少を見込んでおりました。また、毎年11月に未受診の方へ個別勧奨をしており、例年11月、12月の受診者数は他の月と比べ、50～70人増加しますが、昨年11月頃はインフルエンザ等の感染症が流行した影響で受診者数が思うように伸びなかったことも原因だと考えております。

現在、受診者数は増加している傾向にございますが、引き続き受診勧奨を進めていきたいと考えております。

【事務局 川口補佐】

胃がん検診につきまして、現段階では確認がとれていないため、推測になりますが、受診者数減少の原因としましては、社会保険に加入する方が増加傾向にあり、任意の人間ドックや職場の検診を受診している方が増えているからではないかと考えております。今後は、この推測の裏付けとして調査していきたいと考えております。

現在、対象者全員に受診券の発送を行っておりますが、受診者数は減少傾向にあります。そのため、今後は受診券を発送するだけでなく、医療機関の医師等に御協力いただきながら、直接的な受診勧奨に努めたいと考えております。

【石川委員】

歯・口腔については、資料3のデジタル食事改善プログラムの結果でも、「よく噛む」を実行した人の割合が結果として表れていますが、口腔衛生状態が改善されてないと「よく噛む」ということは十分に実行できないと思いますので、今後も健診を受診する方が増えるように対策を行っていただきたいです。

がん検診については、受診率向上対策として「希望の虹プロジェクト」というものがあり、このプロジェクト内ではNHKや自治体と共同し、がん検診受診率向上につながるテレビ放送及びSNS掲載を行っています。テレビやマスコミの影響は大きいと思うので、そういったものを有効に活用し、受診の呼びかけをする方法も今後検討していただきたいです。

【丸谷委員】

追加資料2の2ページに記載の在宅医療・介護サポートセンターの設置について、委託は市医師会へ行くと記載がありましたが、設置場所は市役所か医師会事務局のどちらに設置予定でしょうか。他市では、医師会に委託をしているが、市役所に設置される事例もございますので、教えてください。

また、同センターにはどのような職種の方が携わるのか教えてください。

【事務局 神戸部長】

在宅医療・介護サポートセンターの設置場所は柏原町にある在宅療養センターや地域包括支援センターの場所を活用していく方向で現在検討中です。

医師会の事務局とも調整をしながら今後決定していき、正式に決定いたしましたら発表させていただきたいと思っております。

職種につきましては、事務職だけでなく、看護師や社会福祉士などの専門職が携わると聞いております。

【北浦会長】

ありがとうございました。

他に御意見はないようですので、議題(1)についてはこれで終わります。

議題(2) 令和6年度の産学官連携実証事業の実施状況について

【北浦会長】

それでは、議題(2)令和6年度の産学官連携実証事業の実施状況について、事務局から説明をお願いします。

【事務局 犬飼主査】

資料3に基づき説明

【事務局 川口補佐】

資料4、5に基づき説明

【北浦会長】

議題(2)について、事務局から説明がありましたが、何か御意見や御質問等がございますか。

【伊藤委員】

資料4の世界腎臓デーや資料5の世界肥満デーのように世界糖尿病デーがありますが、糖尿病デーは数年前から毎年イベントを行っており、肥満デーは今年度イベント開催を予定しているようですが、腎臓デーには何かイベントを行う予定

はあるのでしょうか。

【事務局 川口補佐】

現在、世界腎臓デーにあわせたイベント開催は予定しておりません。

【伊藤委員】

イベントの有無について異なる理由はあるのでしょうか。

【事務局 川口補佐】

腎臓デーと肥満デーの日付が近いため、準備等を考慮し、まずは肥満デーのイベントを開催する形といたしました。来年度以降は腎臓デーでのイベント開催も検討していきたいと考えております。

【中田委員】

世界糖尿病デーは春日井市民病院が主催でイベントを行っておりますので、健康増進課は依頼があった場合に参加する形となります。

【伊藤委員】

我々も事務局として参加していますので、その点は承知しています。

【古田委員】

資料3のデジタル食事改善プログラムに参加された66名の市民はどのように集まった方々なののでしょうか。

【飯塚委員】

同じく、デジタル食事改善プログラムに関しまして、来年度は健康に関心のないフレイル・プレフレイル層を対象者に含めると記載がありましたが、どのように対象者を集めるのでしょうか。

【事務局 村上補佐】

参加者につきまして、事業の企画立案を行った味の素株式会社が70名を目標人数としており、70名を集める方法として、事業開始1年目であるため市の公式ホームページやLINEで広く募集するのではなく、特定の団体にお声がけをして参加を募りました。

お声がけした団体は健康マイスターボランティアの会や食生活改善協議会、民生委員の協議会などの団体で、結果として66名ご参加いただきました。

来年度につきましては、現在調整中ではございますが、地域の高齢者サロンに参加されている方々を対象とすることを考えております。

【北浦会長】

ありがとうございました。

他に御意見はないようですので、議題(2)についてはこれで終わります。

議題(3) その他

【北浦会長】

次に、議題(3)その他について、事務局から説明をお願いします。

【事務局 村上補佐】

追加資料3に基づき説明

【北浦会長】

議題(3)について、事務局から説明がありましたが、何か御意見や御質問等がございますか。

【石川委員】

今回の協議会が最後となりますので、一点お願いがございます。

スマートフォンの利用で、小中高生の視力の低下がさらに進んでいると発表されているため、春日井市でも対策を講じていただきたいと思います。

【北浦会長】

それでは、これで本日の議題は全て終了といたします。御協力ありがとうございます。

上記のとおり、令和6年度 第2回春日井市健康施策等推進協議会の議事の経過及びその結果を明確にするためにこの議事録を作成し、会長及びあらかじめ指定する委員1名が署名する。

令和7年3月28日

会長 北浦 靖之

署名人 飯塚 富恵